

平成30年度(一社)大和郡山市観光協会事業計画書

事業名	実施	事業の概要
1. お城まつり実施事業	4月	<p>「日本さくら名所100選」と「続日本100名城」に選ばれた郡山城跡公園で開催。</p> <p>お城まつり開催中は、初日にお城まつりの安全などを祈願する「奉告祭」や、「数珠くり法要」、また、女王卑弥呼の交代式を行う。また、さまざまな高級金魚が一堂に会し、品評される「金魚品評会」や、子どもたちが、白衣に狐の面をつけて、源九郎稲荷神社から白狐ばやしに合わせて市内を練り歩く「白狐渡御」、また、源義経や静御前、戦国武将も登場する「時代行列」、さらに、市内の中学校・高等学校等のマーチングバンド、警察音楽隊、地元各企業・団体による踊りなど多彩な「市民パレード」等を行う。毎年約30万人が来場。</p> <p>本年は郡山城天守台が完成したことで、例年以上の来場者が見込まれる。そのため、会場近辺の駐車場不足と渋滞緩和を目的に、試行的にパークアンドバスライドを実施する。これは、土・日曜日アピタ大和郡山店の西側駐車場を無償で借用し無料駐車場とし、アピタ大和郡山店と旧郡山土木事務所間を30分おきに無料のシャトルバスを運行するもの。</p> <p>また、お城まつり期間中の早朝に、国立奈良工業高等専門学校との協力を得て、無人航空機「ドローン」で天守台から桜の開花状況を撮影し、観光協会のホームページ及びフェイスブックに動画で掲載する。</p> <p>さらに、今回新たに奈良芸術短期大学の協力を得て、奈良芸術短期大学の学生が渾身込めた洋画、日本画、陶芸、染織等各分野にわたる作品をお城の追手門櫓という厳かな雰囲気の中で作品展示する。</p> <p>夜間は、ぼんぼりの明かりと天守台のライトアップで夜桜を楽しんでもらう。</p>
2. フォトコンテスト開催事業	6月	<p>お城まつり期間中の上記イベント等の写真を募集。プロの写真家による審査を実施し各賞を決定する。金賞受賞した写真は翌年のお城まつりのポスターに採用。</p>
3. 女王卑弥呼選出実施事業	12月	<p>第37代の女王卑弥呼を募集し、書類審査及び面接で3名選出する。</p> <p>選ばれた女王卑弥呼には1年間、観光、公共的諸行事等に参加し、大和郡山市のPR活動に努めてもらう。</p> <p>女王卑弥呼設置規程を平成29年10月1日付け施行、第36代女王卑弥呼から適用により制定。</p>

事業名	実施	事業の概要
4. 歴史講座開催事業	年間	毎年4月に大和郡山市在住の会員を募集し、5月から11月までの7回、市内外の歴史的に由緒ある地を選定し、現地にて講座を実施する。今年度は「お城」をテーマとし各地を巡る。
5. 大和な雛まつり事業	2月～3月	市内城下町一帯の寺社・町屋・店舗など142ヶ所の展示会場で開催。平成24年2月の第1回開催時は、74ヶ所の展示会場であったが、年々参加店舗が増加している。また、来場者も増加中。
6. 市内を巡る日帰り歴史ツアー実施事業	年間	奈良交通㈱と連携し、大和郡山市の歴史的名所や史跡、古き良き町を巡る旅など、歴史好きにオススメなバスツアーを実施。 昨年度は、ボンネットバスを活用し、11月に、「大和郡山の三城めぐり」と題し、郡山城、小泉城、筒井城をめぐり、昼食は「ルベンケイ」でちょっと贅沢なランチを味わう日帰り旅を企画し、2日間開催、関東から参加していただいた人がいるなど大変好評であった。 今年度からは、さらに回数を増やし、環濠巡りや金魚ストリート、箱本館「紺屋」を巡る旅などを企画予定。
7. 「初日の出の会」開催	元旦	本年元旦に郡山城天守台において開催したところ約500人が来られ、甘酒と生姜湯を振舞った。平成30年度も継続して実施する。
8. レンタサイクル事業	年間	レンタサイクルに使用するマップ等を充実し、観光客の利便を図る。
9. 紺屋川の清掃	年間	紺屋川を定期的に清掃（毎月1回第2金曜日）
10. 箱本十三町観光案内所	年間	観光ボランティアガイド2名が毎週 火・木・土・日及び祝日に常駐し、観光客を案内する。
11. 環境整備事業	年間	観光客の利便を図るため、史跡等の案内説明板、案内標識の整備や清掃に努める。
12. 県外からの観光客誘致	年間	マスコミ・旅行代理店・情報誌等メディアとの連携を図り、観光客の増加に努める。